

学校だより

横浜市情報ネットワーク（ＹＹネット）上に本校のホームページがあります。
URL : <http://www.edu.city.yokohama.lg.sch/es/tookaichiba/>

横浜市立十日市場小学校
令和3年1月6日(水)
緑区十日市場町1392番地-1

電話：981-0420

FAX：983-1694

希望の芽生える年に ～新しい価値の創造～

校長 平田 あや

新年あけまして、おめでとうございます。

令和3年が明けました。皆様には、ご健勝にて新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。今年の干支は「辛丑（かのと・うし）」です。「辛」は痛みを伴う幕引き、そして「丑」は、命の息吹を表しています。つまり「辛丑」とは、衰退や痛みが大きければ、命の初動が大きくなるという意味になるそうです。今年は、干支の意味のように、辛いことが多だけ大きな希望が芽生える年になってほしいと願います。

去年は、世の中が急激な変化に見舞われ、誰もが経験したことの無い状況になりました。学校の中も、3か月にも及ぶ休校や分散登校など、否応なく「初めてのこと」の連続となりました。世の中の変化に戸惑い、様々な制限にあきらめを覚えそうになったり、先の見えない不安に迷いそうになったりすることもありました。

しかし、子どもたちの学校生活は、そもそも「初めてのこと」の連続です。毎日、新しい発見をしたり、友達とのやり取りの中から新しい工夫を生み出したりして、学習を重ねています。限られた条件の中でも、新しい発想を生み出し、元気に前を向いて生活をしていく子どもたちに、感動したり学ばされたりしたことがたくさんありました。

子どもたちのこのような姿勢こそが、新しい価値や新しい世界を創っていくことができるのだと信じています。私たち教職員は、新しい時代の担い手である子どもたちを、今年も全力で支えていきたいと思えます。そして、私たちも、子どもたちの創造力に負けないよう、安全を第一に考えながらも、新しい価値観で「初めてのこと」—新たな教育活動を創造していきたいと思っています。

文部科学省では、次世代教育の一環として「GIGA スクール構想」が進められてきました。これは、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を全国の学校現場で持続的に実現することを目指した取組です。「児童1人1台の端末」と「高速大容量の通信ネットワーク」を一体的に整備していきます。新型コロナウイルス感染症拡大を受け、当初の予定を2年前倒しし、2021年度には、児童1人1台の端末整備というスケジュールになっております。今年は、オンラインによる双方向での学習など、新しい学習の形が見えてくる年になると思えます。

新型コロナウイルス感染症は、まだまだ猛威を振るっております。まだまだ先行きの見えない中ではありますが、本年も、「チーム十小」を合言葉に、教職員一丸となって教育活動を行ってまいります。引き続き、ご理解ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。